

Antarctica21

Fly & Sail Expeditions

WILDERNESS EXPEDITIONS WITHOUT THE WORRY

煩わしさを感じさせないストレスフリーな探検旅行



Health & Safety Plan

健康安全計画



目次

- 3 ダイアナからの挨拶
- 4 The Antarctica21 Shield
- 6 自宅での準備
- 7 チリとアルゼンチンの到着および
出発前の安全措置
- 8 南極へのフライト
- 9 小型船舶の運用
- 10 乗組員とスタッフの安全対策
- 11 船内の医療チーム
- 12 船内生活の運用
- 13 船外活動の要件





Diana Galimberti
*Vice President,
Operations and Product
Antarctica21*

アンタークティカ21社は2003年に南極のエア&クルーズモデルを開拓し、7番目の大陸へ多くのお客様を案内してきました。以来、私たちは200回近い南極旅行を企画し、地球で最も遠隔地にある環境の一つで複雑なオペレーションを行う際に発生する多くの問題に直面してきました。私たちの運用哲学は厳格な分析、堅牢なプロトコル、および柔軟な手順をまとめました。コロナウイルスのパンデミックが私たちに新たな課題をもたらした今、私たちはエビデンスに基づいた適応可能で持続可能な解決策を用いてこの課題に立ち向かっています。

その結果として生まれた「安全衛生計画」は当社の最も重要な国際的なパートナーと協力して作成され、探検旅行を安全に再開するための強固な枠組みを構築することを目的としています。当社は国際南極ツアーオペレーター協会 (IAATO)、北極探検クルーズオペレーター協会 (AECO)、ゲートウェイ港や空港の代表者、チリやアルゼンチン、フォークランド/マルビナスの政府支部、医療、技術、ホスピタリティのコンサルタント、そして世界中のクルーズの再開に積極的に関与している他のいくつかの国際機関を含むステークホルダー達と協議を行いました。

当社専門のコロナウイルス・タスクフォースは旅行中の潜在的なリスク領域内の感染に対する強力な防疫を提供するために、健康安全計画を設計しました。各エリアに複数の保護が重なり合う層を特定し、継続的な防疫の連鎖を形成し、進化する状況に適応するのに十分な柔軟性を備えています。計画が成功するためには、お客様を含む全員の協力にかかっています。

私たちアンタークティカ21社の目標は、常に忘れられない荒野の探検を提供することであり、それを安全に行うと同時に最高のホスピタリティと冒険を提供することです。この新プランは中心的な目標に焦点を当てながらも、私たちが自信を持って探検旅行にご参加頂くことを可能にしています。

Sincerely,

Diana Galimberti,
Executive Vice President, Operations and Product, Antarctica21

THE ANTARCTICA21 SHIELD

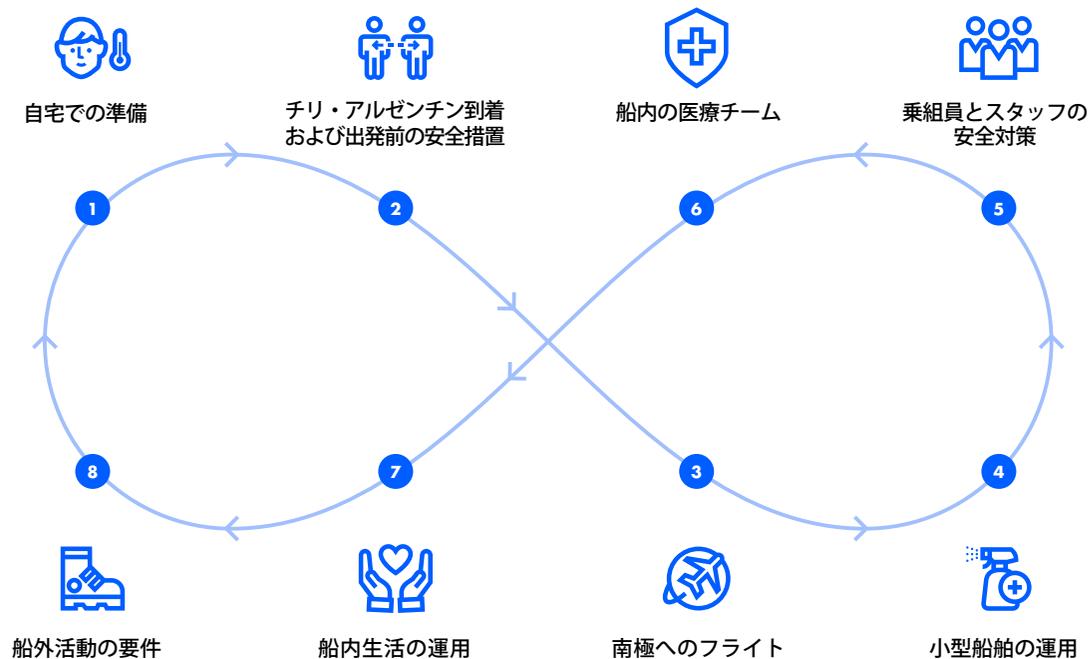


THE ANTARCTICA21 SHIELD

安全な極地旅行をご案内するための当社の取り組みは、これまで以上に強くなっています。

全てのリスクを排除することは不可能ではありませんが、アンタークティカ21社の健康安全計画は、リスク領域ごとに設計し強化されたプロトコルを提供し、コロナウイルスに対する継続的な防止対策を行います。

この計画は柔軟な運用手段で、必要に応じて更新し最新の国際的な調査結果や推奨事項を取り入れています。



1 自宅での準備



アンタークティカ21社の探検旅行の参加者として、旅行中は全員の健康と安全を確保するために積極的な役割を果たすことが期待されています。旅行に関連して起こりうるリスクと不確実性を理解し、認識することが不可欠です。すべての出発前書類や情報を含め、当社から発信されるお客様の旅行に関する案内文書を読む必要があります。以下は、当社の旅行に参加して頂くための一連のステップです。

- ☑ 重症化リスクが高い基礎疾患をお持ちの方は、現時点では当社の探検旅行はご遠慮ください。CDC（米国疾病予防管理センター）および、ECDC（欧州疾病予防管理センター）の推奨事項に従い評価可能な医師に相談してください。
- ☑ 当社の参加フォームに記入し、健康状態を報告する必要があります。当社の医療チームはお客様の既往歴を評価し、旅行の参加に適しているかどうかを判断します。場合によっては追加情報や診断書を提出して頂くことがあります。
- ☑ 参加フォームを送信することにより、お客様はコロナウイルス関連のポリシーを含む、旅行条件書に記載されている当社のポリシーに同意したものとします。
- ☑ 当社の探検旅行に参加するすべてのお客様は旅行保険の加入が必須です。当社が訪問する可能性のある目的地から持病を含む医療上の理由で緊急避難するための費用をカバーする保険が必要です。

また、旅行中の医療費と医療サービスの費用、およびコロナウイルス感染など、旅行中に緊急事態が発生した場合の帰国費用もカバーする必要があります。

- ☑ コロナウイルスに関連するリスクをカバーするための保険に加入することも強くお勧めします。これは乗船国や経由地域での入国拒否、医学的に指示された乗船拒否、陸上または船内での検疫、コロナウイルス感染の疑いまたは確認された場合の隔離、パンデミックに関連するその他の問題やリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。保険が適用されない場合は、お客様負担となります。
- ☑ 旅行が近づいてくると、旅行の出発前の準備に関する具体的な指示をお送りします。例として自己隔離のためのプロトコル、自己検査のためのプロトコル、コロナウイルス検査結果が陰性であることの提示、または同様の手順が含まれることがあります。
- ☑ また、旅行開始と終了のゲートウェイ国となるチリまたはアルゼンチンに到着するために実施されているプロトコルに関する情報をお送りします。

2 チリまたはアルゼンチン到着および 出発前の安全措置



チリまたはアルゼンチンに入国する際には、旅行時に実施されている現地当局が定めた入国手続に従う必要があります。

- ☑ 目的国に到着した際に宣誓供述書に署名し、その他の入国要件を遵守するよう求められる場合があります。また、最近のコロナウイルス検査の陰性を証明する書類の提出を求められる場合もあります。適用されるプロトコルは、旅行出発前にお知らせします。
- ☑ 当社の探検クルーズに乗船する前に、都市に関係なくコロナウイルス検査を実施します。
- ☑ 検査で感染または感染の疑いがある場合、当社旅行の乗船、搭乗が拒否される可能性があることを理解し承諾する必要があります。
- ☑ 当社が提供するすべての陸上輸送に使用する車両には消毒プロトコルを確立しており、各サービスの後の徹底的な清掃と消毒が含まれます。ドライバーはサービスおよび荷物の取り扱い中に個人用保護具（PPE）を使用します。
- ☑ 当社の陸上輸送サービスは対人距離を保つために、車両の積載量を減らして運行する場合があります。
- ☑ 当社が提供するホテルの宿泊施設には、清潔で安全な環境を提供するために適応された施設と運用プロセスが含まれます。ホテルスタッフは身体的な距離、衛生習慣、および個人用保護具を実施します。清掃と消毒の頻度は、最高の衛生基準と現地の保健当局によって義務付けられた規制に従って維持されます。
- ☑ レストランでの食事やバーでのサービスは、お客様が当社と一緒に旅行する際に適用される現地の保健当局によって義務付けられたプロトコルに従うものとします。
- ☑ お客様は旅行時に適用される現地のプロトコルに基づき、対人距離、公共エリアでのマスクの着用、ホテルの建物、レストラン、客室、その他のエリアへの入出時に手の消毒を求められる場合があります。



3 南極へのフライト



当社のプンタアレナス～キングジョージ島間のフライトは、2003年からパートナーであるDAP航空によって運航されています。同社はチリ民間航空局が可能性のある感染症からの保護のために策定した規制に基づき、安全で楽しいフライトを運航するために様々なプロトコルを導入しています。

- ☑ チェックインと搭乗はプンタアレナス空港の保護された環境で行われ、物理的な距離を保ち、混雑を避けることができます。
- ☑ 荷物はプンタアレナス空港で消毒してから航空機に積み込みます。
- ☑ 乗務員は常に個人用保護具（PPE）を使用しています。
- ☑ 飛行機の消毒は、各フライトの前と南極のフレイ基地で折り返し便の前に行われます。
- ☑ 航空機内の換気システムは、飛行中に最適な空気の流れと循環を与え、対人距離の要件を最小限に抑えます。
- ☑ 南極への往復のフライト中はフェイスカバーを着用し、機内で推奨される衛生慣行に従うように求められる場合があります。

4 小型船舶の運用



当社の南極旅行はすべて船上での生活が含まれているため、船内は健康的な環境を提供することが最も重要です。当社は小型船の運航に力を入れているため、お客様に混雑の少ない環境を提供しています。船上生活で清潔さを確保するための対策を以下にご紹介します。

小型船の設備

- ☑ 船内通路を含む広々としたパノラマの公共エリアを提供し、対人距離の要件を可能にします。

アクセスしやすい広い屋外デッキは野生生物の

- ☑ 観察に理想的であると同時に、お客様に快適な空間を提供しています。

すべての客室は外の景色を眺めることができ、

- ☑ 広々として設備が整っており、一部には個別のバルコニーが付いているため、公共エリアから離れプライバシーを確保しながら旅行を楽しむことができます。

- ☑ 対人距離を維持できない場合は、フェイスマスクなどの個人用保護具（PPE）の使用が必要になる場合があります。

空気と水質

- ☑ 当社の船には、船内を循環する空気を除菌する空気ろ過システムが装備されています。

- ☑ 一部の客室には独立した暖房、換気、空調システムを備えているため隔離に適しています。
- ☑ シャワー、流し台、トイレに使用される水を含め、船内の淡水は厳格な除菌処理を行ってから船内に搬入されます。

清浄度プロトコル

- ☑ 指定されたチームは責任を持って船内での消毒プロトコルを実施しています。
- ☑ 客室の清掃と毎日のハウスキーピングは、最も厳しい国際的なプロトコルに従って実施されます。
- ☑ すべての共用エリアは特に触れることが多い部分を中心に徹底的に定期的に消毒されています。
- ☑ 下船エリアは、グループ間および船外活動の合間に頻繁に消毒を行います。
- ☑ 毎日の清掃に加え、すべての客室と共用エリアは乗船前と下船後に徹底的な清掃と消毒を行っています。
- ☑ すべての荷物と保管場所は、荷物を積み込む前に消毒されています。



5 乗組員とスタッフの安全対策



当社のすべての船上チームは船内で従事するための厳格なガイドラインに従うことが求められています。コロナウイルス検査は船舶に到着するかなり前に行われます。船内ではスタッフと乗組員は健康的な船内環境を維持するために設計された業界のガイドラインに従っています。

- ✔ すべてのスタッフと乗組員はコロナウイルスの予防と対応のための訓練を受けています。
- ✔ 当社のスタッフと乗組員は、厳格な衛生と医学的な医療審査に基づいて選ばれます。当社の船舶に乗船する前に予防的隔離期間を経てコロナウイルス検査を受けなければなりません。
- ✔ 予防措置の包括的なシステムは我々と一緒に働いている間、スタッフ及び乗組員をコロナウイルス感染のリスクから保護するために配置されています。
- ✔ すべての船上チームは、乗船中に定期的にコロナウイルス検査を受けています。

6 船内の医療チーム



当社の旅行は、私たちが訪問する辺境の地には大きな病院や保健所がないことを理解した上で行われます。当社の船の診療所は慎重に改訂され、コロナウイルスのような症状を持つ人々のために限られた船内での緊急治療をサポートするために必要な機器を備えています。

- ☑ 当社の探検クルーズ中は、船内に医師が常駐しています。
- ☑ 上級士官には、担当者向けの医療訓練を実施しています。
- ☑ また、看護訓練を受けた臨時の乗組員が乗船し、さまざまな健康と安全機能を支援する場合があります。
- ☑ 医療請負業者の陸上チームからのオンコールサービスで、24時間年中無休体制で船内の医師をサポートしています。
- ☑ 必要に応じて、余分な在庫のPPEを船内で利用いただけます。



7 船内生活の運用



目的地への旅は他では味わえない経験であり、お客様には一生の思い出になるような冒険をしていただきたいと考えています。船内での生活のための健康管理慣は、お客様に楽しい旅行体験を提供できるように設計されています。船内の全員が手順、プロトコル、ガイドラインに協力することで、リスクを軽減し充実した遠征体験に集中することができます。

一般的な生活

- ☑ 当社のスタッフはすべての参加者の体温のチェックを毎日行います。
- ☑ 旅行中、コロナウイルスの症状が出ていないかご自身の体調を確認してください。症状には、発熱、乾いた咳、倦怠感、喉の痛み、体のあちこちの痛み、下痢、結膜炎、頭痛、味覚や嗅覚の喪失などがあります。症状がある場合は、すぐにスタッフに報告してください。
- ☑ 船内のすべてのエリアに除菌ディスペンサーを設置しています。
- ☑ 客室を共有していないお客様間の対人距離は、共用エリアでは必須となります。
- ☑ サウナとジムは定員を減らして利用可能で、使用後は厳重な衛生管理が行われています。

- ☑ 当社の「オープnbridge」ポリシーは、感染リスクを軽減するために変更または中止される場合があります。

ダイニングルーム

- ☑ 船内のレストランでは快適でリラックスした雰囲気の中でお食事をお楽しみ頂けます。
- ☑ レストランの座席は同じ客室以外のお客様同士の距離を保ちながら友人やご家族のグループ間のプライバシーを確保できるように構成されています。
- ☑ バーカウンターサービスは可能な限りテーブルサービスを適用しながら、社会的な距離の要件に応じて対応します。
- ☑ セルフサービスのお飲食やお飲み物はホスピタリティチームによるサービスに代わりました。ホスピタリティチームは手袋とマスクを着用してお食事を提供します。

南極講座

- ☑ 当社のエクスペディション・スタッフは、広々としたラウンジで南極に関する複数の教育的なプレゼンテーションとブリーフィングを行い、お客様全員が時間を見つけて楽しめるようにしています。
- ☑ これらはプレゼンテーションが行われる各スペースの最大容量で、対人距離を保つための基準が設定されています。

8 船外活動の要件



上陸観光やクルージングなどの船外活動は、探検クルーズのメイン部分です。このユニークな体験を通して、遥かなる極地の世界をお楽しみいただけます。船外での時間を楽しみながら、リラックスして安全な環境を提供するために以下の要件を満たします。

- ☑ 非接触チェックイン、チェックアウトシステムを導入しました。
- ☑ 下船はグループに分かれグループ毎に十分な時間を区切って、ゆったりとした環境の中で対人距離を保ち、乗降場を消毒することができます。
- ☑ ソディアック・ボートで海岸へ移動やソディアック・クルージングは、最も安全な基準に基づいて管理されており、旅行時に推奨されている対人距離に基づいて、定員を減らして運航する場合があります。
- ☑ 推奨されている方法に従って、お客様はソディアック・クルージング中および上陸地点でマスクなどの個人用保護具の着用を求められる場合があります。

- ☑ 上陸観光は、業界で最高レベルの乗客とスタッフの比率で実施されます。
- ☑ ガイドは、お客様が訪問地を満喫できるよう、様々なオプションを用意しています。ソディアック・ボートや探検用機材は観光の合間に消毒されます。
- ☑ 当社の船外活動のためのプロトコルは、お客様の健康と快適さを保証するために適応されています。ご予約の際には、これらのアクティビティがご旅行に実施可能かどうかご確認ください。
- ☑ 南極の環境を維持するため、旅行中に外来生物や非固有生物が持ち込まれるのを防ぐために厳格なガイドラインが定められています。このガイドラインの詳細については出発前の資料でご案内しています。

Antarctica21

Fly & Sail Expeditions

Headquarters

Seno Lautu s/n, Puerto Williams, Isla Navarino, Chile

Administration and Operations

O'Higgins 1170, Punta Arenas, Chile

Sales

Pedro de Valdivia Norte 0129, Office 202,
Providencia, Santiago, Chile

www.antarctica21.com



Version 1 - November 25, 2020



アンタークティカ21社 日本正規販売代理店